様式第２号（第４条関係）　　　　　　　　　　　　　　　 ※整理番号は、空欄とすること

整理番号　 －

　　　　　年　　月　　日

熊本県森林吸収量認証申請書

熊本県知事　蒲島　郁夫　　　様

申請者　所　 在 　地

名　　　　称

代表者職・氏名

令和　　年度に下記のとおり整備した森林による二酸化炭素吸収量の認証を受けたいので、熊本県森林吸収量認証制度実施要綱第４条第１項の規定により申請します。

添付書類

□企業等の森づくり協定書及び森林整備活動の実施に係る計画書の写し

　□森林所有者等の同意を得ていることを証する書類（同意書）の写し（森林ボランティア団体、且つ企業等の森づくり協定に基づかない場合）

□登記簿等の森林を所有していることを証する書類の写し（企業等が自ら所有する森林において行った場合）

□位置図（整備対象森林の区域の位置を明らかにした縮尺5万分の1以上の図面）

□施業図（整備対象森林の種類別の位置、面積及び実施時期を明らかにした縮尺5千分の1以上の図面）

□請求書、領収書、支払証明書など森林整備費用を支払ったことを証する書類

□整備対象森林の実施前、実施中、現況の写真

□森林所有者との間に長期間森林施業の受委託契約等を締結していることを証する書類（森林所有者以外の者が協定の相手方である場合）

□企業等との森林整備に関する協定の締結及び協定の内容について森林所有者の同意を得ていることを証する書類（森林所有者以外の者が協定の相手方である場合）

□連絡先（電話番号、所属・担当者名等）

□その他（　　　　　　　　　　　　　）

※上記添付書類に漏れや記載ミス等がないよう注意願います。

|  |  |
| --- | --- |
| 協定期間 | 令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで |
| 森林の所有者等 |  |
| 森林の所在地 |  |
| 森林の概況（整備前） | 区　分 |  | 樹　種 |  | 林　齢 | 年生 |
| 状況等 |  |
| 森林整備の状況 | 時　期 | 令和　　年　　月　　日～令和　　年　　月　　日 |
| 内容① |  |
|  | 樹種① |  | 林齢① | 　　 年生 | 面積① | ha |
| 樹種② |  | 林齢② | 　　 年生 | 面積② | ha |
| 樹種③ |  | 林齢③ | 　　 年生 | 面積③ | ha |
| 小計① | － | － | － | 面積 | ha |
| 内容② |  |
|  | 樹種① |  | 林齢① | 　　 年生 | 面積① | ha |
| 樹種② |  | 林齢② | 　　 年生 | 面積② | ha |
| 樹種③ |  | 林齢③ | 　　 年生 | 面積③ | ha |
| 小計② | － | － | － | 面積 | ha |
| 合計 | － | － | － | 面積 | ha |
| 参加者数・支援費用 | 参加者数（自己整備の場合） | （社員：社員家族：その他）人（ 　　：　　：　　 ） |
| 支援費用（費用提供の場合） | 千円 |
| 森林経営の継続性 | 予定されている　　・　　予定されていない |

注１ **「協定期間」**欄には、企業等の森づくり協定の期間を記入すること。（企業等の森づくり協定を締結している場合のみ記入）

　２ **「森林の所有者等」**欄には、協定締結の相手方、または同意を得ている相手方を記入すること。

３ **「森林の所在地」**欄には、当該地の**「市町村・大字・地番」**を記入すること。

４ **「森林の概況」**欄には、協定期間開始日における森林の概況を記入すること。ただし、現在までに協定を複数回更新している場合は、初回の協定期間開始日における森林の概況を記入する。

５ **「森林の概況」**欄は、以下のとおりとする。

（１）**「区分」**欄には、「人工林・天然林・無立木地・竹林」の別を記入すること。

（２）**「樹種」**欄には、「スギ・ヒノキ・広葉樹」の別を記入すること。

（３）**「状況等」**欄には、整備前の森林の状況等を記入すること。

６ **「森林整備の状況」**欄は、以下のとおりとする。

（１）**「内容」**欄には、「植栽、下刈り、除伐、間伐、枝打ち」の区分を記入するとともに、「植栽」については「植栽本数」、「間伐」については「間伐率（％）」を記入すること。

（２）**「樹種」**欄には、「スギ・ヒノキ・広葉樹」の別を記入すること。

（３）**「面積」**欄には、整備した面積（小数点以下第３位を四捨五入し２位止め）を記入すること。

（４）「内容」、「樹種」、「林齢」毎に記載することとし、記入欄が不足する場合は行を追加すること（別紙での提出も可）。

７ **「参加者数・支援費用」**欄には、企業等が社員等の参加により自ら森林整備活動を行った場合には参加者数を、企業等が森林整備を行うための費用を森林所有者等に提供した場合には支援費用を記入すること。

８ **「森林経営の継続性」**の欄には、協定期間中に開発等土地の改変が行われる予定や、森林所有者等の異動などの予定（若しくは異動により森林経営の継続性の確保が困難な状況になる見込みの有無を含む）の有無を記入すること。